

ありったけの想いを込めて挑んだ

最後の夏

鹿児島県中学総合体育大会肝属地区大会

7月13日から三日間かけて、県中学総合体育大会肝属地区大会が開催されました。

今大会は例年より一カ月遅く開催され、選手たちの調整の難しさが心配されましたが、選手たちは今までの練習の成果を遺憾なく発揮しました。

結果が良かった選手も、良くなかった選手も、仲間たちと必死で頑張った三年間はこれからの人生において、すばらしい糧となり、すばらしい思い出となったことでしょう。

(大会結果は4ページに掲載してあります。)



▲ いざ! 出陣!



◀ 防具の上からでも伝わる気迫



▲ ボールの行方を追う選手たち



▲ 渾身のボレー